



こひつじレター

Kohitsui Letter

No.9



発行 T N G 幼児部門
印 刷 〒162-0842
連絡先 東京都新宿区市谷砂土原町1-1
発行日 日本福音ルーテル教会宣教室
2012年7月

みことばからのメッセージ

メッセージ 1 マルコによる福音書 6:30~44

パンの屑と魚の残りを集めると、
十二の籠にいっぱいになった。

イエスさまは、たくさんのひとに教えてあられました。そのうち、おそらくたったので、弟子たちにあっしゃいました。「みんなにたべものをあげなさい」。弟子たちはいいました。「わたしたちがパンをかってきて、みんなにあげるのですか」。しかし、イエスさまはあっしゃいました。「パンはいくつあるのか」。弟子たちはいいました。「五つあります。それにさかなか二ひぎです」。

弟子たちは、「パンが五つと、さかなか二ひぎでは、たりない」と、かんがえました。しかし、かみさまは、すこしのパンでも、たりるようにしてくださいます。そして、かみさまは、わたしたちが友だちのために、どんなに小さなことでも、よいことをすることを、よろこんでくださるのです。



メッセージ 2 マルコによる福音書 7:31~37

「エッファタ」と言われた。
これは「開け」という意味である。

イエス様のもとに、耳が聞こえず舌の回らない人が連れこられました。

イエス様はそこで不思議なことをされました。なんと彼と二人だけになり「指をその両耳に差し入れ、それから唾をつけてその舌に触れられ」「天を仰いで深く息をつかれた」のです。そして「エッファタ」と言われた。これはアラマイ語です。

さて、イエス様は何に開けといわれたのでしょうか。聞こえない耳にむかって「開け」とはいわれず、その人むかって「開け」といわれたのです。

耳を開くことが大切なことではなく、神様に自分の心を開くことが大切なことです。それを信仰といいます。



たてば～

みんなの教会

◆復活教会(愛知県名古屋市)の紹介

復活教会は名古屋市東区の徳川町と言う所にあります。1953年に建てられた赤い屋根の小さな教会です。しばらくお休みしていた教会学校を昨年の4月に再開しました。生徒は一人だけの教会学校です。月に2回、大人の主日礼拝の前に行っています。一粒の小さな種を蒔いて皆で大切に育てているところです。長いこと教会学校の再開を願って祈ってまいりましたので、その時が与えられたことを感謝しています。この種が神様の手によってどんな風に成長していくのか楽しみにしています。



ここにちは園長先生

高井 保雄 先生(ルーテル羽村幼稚園 東京都羽村市)

羽村幼稚園には1年で旧新約聖書の物語を話す礼拝カリキュラムがあります。最初の創世記はまだ礼拝に慣れない子供達も興味津々で聴いています。5月になって、ちょうどビノアの箱舟のあ話しが終わる頃、市営の羽村動物園に親子で遠足に行きます。そこには絵本やあ話しに出てくるうさぎやカメ、オオカミと羊、大はキリンから小はモルモットまで色々な動物がいて、親しみることができます。自然に恵まれた羽村幼稚園は、子供達が伸び伸びとしています。



お花のいのり



ねえねえイエスさま
神さまを信じると心もお腹もいっぱいになるってママが言ってたよ

祈り:あっこ
いけ手:堀 育美

ぬいえ わE みことば

「「エッファタ」と^い言われた。これは「開け」という
意味である。」

マルコ7：34